

2016,7,2

歴史・自然探訪

## 西岡城址と日計山トレッキング記録

今年一番の暑さだったそうですが、緑陰ウォーク・尾根歩きで、心地良い風があり「風が気持ちいい・・・」「今日は風が見方してくれるね」など談笑しながら山歩を楽しみました。日吉神社のシイの巨木のご神木には、「立派ね」とみなさんシゲシゲとご覧になっていました。西岡城跡では、「立派な堀切ね。ここは縦堀よ・・・」などグルッと一回りして観察しました。次回のコースについても話題になり、ご希望もありで、新コースを開拓しご案内したいと思います。帰りに道の駅藤樹の里あどがわに寄りお土産購入など楽しみました。今日も自然に感謝。出会いに感謝の一日でした。

### ◆トレッキングの様子



日吉神社



延元戦没得能五輪塔



急坂を上る



四等三角点 点名：横波



ご神木：シイの巨木



西岡城址 立派な堀切



シイの巨木



緑陰ウォーク



三等三角点 日計山  
点名：余村



三等三角点 日計山

4 1 1 . 4 m



元来た道を戻る



ぬた場あり



動物が体をこすりつけた

## 歴史メモ

### ◆西岡城址（西浅井町余西岡）：築城年：室町期 詳細不明

西岡城は、塩津熊谷の宗家「国人衆」、熊谷下野守直房の居城と推定される。壮大堅固かつ顕著な中世城郭遺跡。関東・武蔵の熊谷から地頭として補任してきた熊谷氏一族が拠った城との伝承がある。日計山山頂の南尾根の沿って約1 kmのピークにある。三方に延びる支尾根上に大堀切があり、主郭は土塁で囲まれている。

### ◆延元の乱は、足利尊氏が後醍醐天皇の建武政権に対して反旗を翻して挙兵のこと。

延元：南北朝時代、南朝の後醍醐天皇・後村上天皇の時の年号。(1336年2月29日～1340年4月28日)

(北朝方が光明天皇。室町幕府将軍は足利尊氏)

(登山口の日吉神社に延元戦没得能五輪塔 があった)